







# 入院診療計画書（子宮内容除去術を受けられる方へ）

お名前(ご署名)

病名

項目		入院当日（手術前日）	手術当日（術前）	手術当日（術後）
		月 日	月 日	
アウトカム	患者状態	手術にのぞむための準備が整っている	→	▶ 術後合併症なく経過できる
	活動・安静			2時間後より歩行できる
	教育・説明	手術の準備が理解できる	→	術後の経過が理解できる 退院後の生活について理解できる
1. 治療・処置	処置の30分前に痛み止めの座薬をします 夕食前後に内診室で子宮の頸管を広げる処置をします		血圧測定を行い、手術室へ行きます 	血圧・体温・脈拍を計ります 帰室してから2時間後に、膣に入っているガーゼを抜きます
2. 与薬・点滴	感染予防のための薬を飲んで下さい		早朝より点滴をします	食後、指示された薬を飲みます
3. 食事	常食（合併症のある方は特別食） 夜9時以降は、何も飲んだり、食べたりしないで下さい 		指示があるまで食べたり、飲んだりしないで下さい	手術が終わって2時間経過し、異常がなければ、飲んだり、食べたりできます（お知らせします）
4. 活動・安静度	処置後30分はベッドで安静にしてください それ以降もトイレ・洗面以外はなるべく安静にしましょう 			手術が終わって2時間経過し、異常がなければ、トイレ歩行を行います（お知らせします）
5. 清潔	処置後は入浴できません 			
6. 指導	手術に必要な備品（ナプキン、ショーツ）をそろえます 痛み、出血、子宮の入り口に入れた棒のようなものが自然に出てきた場合は知らせて下さい		手術前に家族に来院してもらって下さい （ご家族は）手術が終了するまで病棟でお待ち下さい 	落ち着けば退院可能です ご家族と共にお帰り下さい 退院後、出血、腹痛が強ければいつでも受診して下さい シャワーは 出血がなければ退院日以降入浴は5日目以降から開始しましょう 性交渉は、出血がなければ5日以降から可能ですが、避妊期間については先生と相談しましょう 

注1. 御質問があれば看護師・主治医にお尋ね下さい。

注2. 状態により予定が異なる場合があります。

注3. 絵文字（ピクト著作権/ Copyright(c)2000sawamura）は沢村デザイン研究所の寄贈による。

平成 年 月 日

主治医 \_\_\_\_\_

担当医 \_\_\_\_\_

看護師 \_\_\_\_\_